

平成 23 年 6 月

各 位

諏訪信用金庫

平成 22 年度 「地域密着型金融」 への取組み結果について
(平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月)

1. 地域密着型金融の基本方針

当金庫は、平成 21 年度を初年度とする 3 カ年経営計画『すわしん「つなぐ力」発揮 2009』を策定し実行しております。本計画では、①収益力の強化と持続性ある経営の確立、②地域密着型金融の推進、③会員組織と営業体制の再構築を 3 本柱として各種施策に取り組んでおります。その中でも、「地域密着型金融の推進」は、当金庫が地域協同組織金融機関の責務として行う中小企業の支援や地域経済の活性化を図るため最重要項目として認識しており、平成 22 年度においても積極的に推進いたしました。

今後とも、当金庫は諏訪地方に本店のある地元の金融機関として地域貢献をさらに推進していくことで、地域のなかで一番信頼される金融機関を目指して努力してまいります。

また、平成 23 年 3 月に発生いたしました「東日本大震災」及び「長野県北部地震」で被災された皆様方及び関係者の皆様方に対しましても、金融・経済活動等を通じできるだけのご支援を行っていきたいと考えております。なお、各営業店及びローンセンターに「災害相談窓口」を設置するとともに、「義援金の振込手数料の無料化」などの施策を実施いたしております。

2. 具体的取組みの主要事項

平成 22 年度は次の 3 点を主要事項として「地域密着型金融」を推進いたしました。

実績については、次ページ以降をご参照ください。

- I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化
- II. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底
- III. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

3. 平成 22 年度の取組み実績

I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

取組み事項	平成 22 年度の実績
創業・新事業支援融資	・平成 22 年度の実績は、32 件 138 百万円となりました。
経営改善・事業再生支援の強化	・平成 22 年度は支援先企業を 32 社とし、経営改善支援の取組みを実施しました。 平成 22 年度の実績は、「経営改善支援取組み率 5.1%」、「再生計画策定率 71.9%」、「ランクアップ率 6.25%」となりました。
事業承継支援の強化	・(株)朝日信託と業務提携を行い、事業承継に係る個別相談会を毎月開催しております。 ・(株)信金キャピタル（信用金庫のベンチャーキャピタル）と連携し、後継者が不在の企業に対し事業承継支援として M&A による譲渡を提案しました。

II. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	・不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資として、売掛債権担保融資及び無担保・無保証融資を積極的に推進し、平成 22 年度の実績は、「売掛債権担保融資 34 件 235 百万円」、「無担保・無保証融資 44 件 673 百万円」となりました。
「目利き機能」発揮に向けた取組み	・全国信用金庫協会等が主催する外部研修会の目利き力養成講座等へ 5 名派遣、また 目利き力養成関連の通信講座を 42 名が受講しました。 ・融資部による「目利き力アップ」や「融資知識アップ」を目的とした研修を毎月行っております。 ・中小企業診断士資格取得のため、専門業者主催の研修へ職員 2 名を派遣しております。

III. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域社会との関り	・地域を担う金融機関としての認識のもと、各種の地域連携の会議への参加や商工会議所等での研修会講師を受託しております。 ・信金業界のネットワークを生かした「観光客誘致」施策への取組みとして、各地の信用金庫へ当金庫理事長名の案内文と諏訪地方の観光地・旅館のパンフレット等を送付し、年金旅行等をはじめとして多くの誘客に結び付けております。
地域企業との関り	・平成 22 年度は「東京ビジネスサミット 2010」、「長野しんきんビジネスフェア」、「はましん ビジネスフェア」、「三遠南信グルメサミット（しんきん物産展）」へお取引先の出展支援を行いました。また、「諏訪圏工業メッセ 2010」へは出展するとともに、実行委員としても参画いたしました。

IV. 決算期における主要開示項目について

①. 経営改善支援等の取組み実績【平成22年4月～23年3月】

	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数	αのうち			経営改善支 援取組み率	ランクアッ プ率	再生計画策 定率	
			αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップし た先数	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数	αのうち再 生計画を策 定した先数				
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先 ①	3,096	0		0	0	0.0%		-	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	471	17	1	16	11	3.6%	5.9%	64.7%
	うち要管理先 ③	11	3	1	2	3	27.3%	33.3%	100.0%
破綻懸念先 ④	98	8	0	7	6	8.2%	0.0%	75.0%	
実質破綻先 ⑤	36	4	0	4	3	11.1%	0.0%	75.0%	
破綻先 ⑥	13	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	629	32	2	29	23	5.1%	6.25%	71.9%	
合計	3,725	32	2	29	23	0.9%	6.25%	71.9%	

②. 中小企業に適した資金供給方法への取組み

分類	件数	金額
創業・新事業支援融資	32件	138百万円
売掛債権担保融資	34件	235百万円
無担保・無保証融資	44件	673百万円